



5月末日現在会員数			
正会員(団体)	66	賛助会員	46
正会員(個人)	56	協力会員	39
合計		207	

平成 25 年度 定時 総会 開催



～10周年を迎え新たなステージへと前進～



去る5月23日(木)の午後、協議会の定時総会が西武信用金庫八王子支店の会議室で開催されました。石井理事長の開会の辞に続き、議長選出が行われ、24年度の事業報告・決算案や25年度の事業計画・予算案が提案され、監事の補充選任も含む全議案が了承されました。

24年度は協議会の10周年に当たる年度であり、10周年記念誌「10年の歩み」の刊行、記念パーティー等が開催され一つの節目を迎えた年でした。また、イベントとしては従来からのイベントに加えて東京都からの助成事業「八王子NPOパワーアップ事業」の2年目の年度でもあり、助成金の最終年度でもありました。多くの方々の協力で大きな成功を収めた事業でした。しかしながら、新税制の施行に伴い認定NPOの資格取得に向けてチャレンジしましたが、認可は見送られ、大きな課題を残しました。

25年度は第2ステージともいべき設立11年目の年度に入ります。協議会の事業は八王子市から指定管理者として受託している支援センターの管理運営と独自事業としての「オトパ」や八王子いちよう祭りでの「わくわく広場」、東京高専の「サイエンスフェスタ」への協力等があります。

支援センターについては永年の念願であったフロアの拡張が行われ、5月連休明けからはゆったりとしたフリースペースが出来ました。更なる市民活動への支援に努めます。また、今年は支援センター開設10周年に当たりますので、別途記念事業を計画いたします。

独自事業については従来のイベントはいずれも継続いたします。「八王子NPOパワーアップ事業」は八王子市の市民企画事業に認定され、新実行委員会として再スタートを切ります。また、新規事業として市から「はちおうじ志民塾」の運営を受託しました。また、前年度からの課題となった認定NPO資格取得に向けての再チャレンジも行います。全理事の協力と事務局スタッフを増強して対応します。会員の皆様のご協力をお願いいたします。



「八王子市民活動協議会 10年の歩み」を刊行しました

八王子市民活動協議会は昨年11月に設立10周年を迎え、これを機に記念誌を刊行いたしました。10年一昔と言いますが、理事の入れ替わりなどによって設立当時の様子を知る人も少なくなっています。そのため、記念誌として読んで楽しいものとなると同時に、記録資料としての性格も合わせ持つようにと編集いたしました。協議会の10年の歩みがわかるものとなっております。是非ご覧いただき感想等をお寄せください。



第5期はちおうじ

志民塾のご案内

今、あなたのキャリアを
見つめ直す時。

広がるつながる地域へ



「はちおうじ志民塾」は、地域の社会貢献活動や産業活動などの担い手として、主体的に活動していきたいという「志」を持った方々を対象とした講座です。概ね50歳以上の「男女」を想定していますが、もちろん若い方も大歓迎。過去の受講年齢層をみると、30歳代～80歳代となっております。八王子市と「はちおうじ志民塾プロジェクトチーム」の企画・運営によるものですが、今年から八王子市民活動協議会が運営を担うことになりました（当面前期講座）。過去4回の卒業生は100名を超え、現在各方面で様々な活躍しています。現役を終え、地域で新しい人生のスタートを迎えようとしている方は、先ずこの講座を受講して、今までの人生のたな卸しを行い、行政、町会、市民活動などの基礎知識を学び、八王子をよく知ることが大切だと思います。そして、新しい仲間をつくった上で、地域活動や産業活動を目指したら如何でしょう。

講座は、基礎課程（7月～9月）と専門課程（10月～12月）に分かれ、受講料はそれぞれ15,000円です。前期、後期併せて全25講座となります。

- ・開講日：7月6日（土）13:30～
- ・場所：（都）八王子労政会館第1会議室
- ・前期終了日：9月14（土） ほぼ、週1回の講座です。詳しいパンフレットを差し上げております。先ずはお電話を…。

NPO 法人八王子市民活動協議会 042-646-1626
はちおうじ志民塾事務局

基礎課程プログラム 7～9月

- 1回 入塾式 オリエンテーション 基調講演
- 2回 八王子を知る学ぶ 地域の課題、資源を探る、ワークショップ
- 3回 職縁から地縁へ 会社とは違う地域に必要なコミュニケーションとは？
- 4回 人生の棚卸し 自身の人生経験を振り返る 地域で活かせる知識・可能性を洗い出す
- 5回 地域活動の選択肢・可能性を探る① 地縁型：町会自治会活動の現状と実践例
- 6回 地域活動の選択肢・可能性を探る② テーマ型：NPOなどの現状と実践例
- 7回 地域活動の選択肢・可能性を探る③ コミュニティビジネスとは？ビジネス手法、地域課題解決の実践例
- 8回 地域活動の選択肢・可能性を探る④ 起業するとは？「ビジネスお助け隊」サイバーシルクロード八王子
- 9回 地域活動の選択肢・可能性のヒント 専門課程についてディスカッション
- 10回 セカンドライフを企画する 新たなスタートへの夢"海図"を描く c

志民塾相談会開催

入塾前に個別相談会を行います。パンフレットだけではわからない事、ご不安な点にお答えいたします。志民塾OBも参加しますので、生の声を聞くことができます。ご参加ください。

6月14日（金）19時～21時

6月16日（日）13時～17時

会場：市民活動支援センター

TEL：042-646-1626



視察団来訪

松本市

「プラチナサポーターズ会議」

3月27日、松本市からプラチナサポーターズ会議のメンバーと市民活動サポートセンタースタッフ計11名を支援センターにお迎えしました。プラチナ世代（シニア世代）を応援するために様々な情報発信や活動機会提供の参考にしたいとのこと。当方から協議会の様々な活動、支援センターのサポート内容及びオトパの開催状況をお話ししました。松本市は公民館活動が盛んでNPOが活躍している八王子とは環境が違いますが、今回の情報を参考にし、まずはプラチナ世代の集えるサロンづくり等に取り組みたいと喜んでお帰りになりました。

会員訪問

市民活動協議会の会員を
紹介します 第5回



←陣馬山麓の畑で農作業に励む会員の皆様
↓じゃがいもの手入れをしています

～今回は「ふるさとの食を拓く会」とNPO法人「ニューイング」を訪ねました～

<ふるさとの食を拓く会> 代表：星野厚子

〒193-0941 八王子市狭間町 1994-72 ふるさとの食を拓く会

メール：h-atuko@mub.biglobe.ne.jp

ゴールデンウィーク明けの快晴のこの日、恩方マス釣場近くの畑でじゃがいもの手入れをする皆様を訪ねました。陣馬山の麓の畑で気持ちよさそうに、楽しみながら作業するメンバーの方たち。この日に手入れをしているじゃがいもは6月下旬から7月にかけて収穫。この場で新じゃがを料理していただくそうです。順次、さつまいも、落花生、ネギなどを植えていく予定。またブルーベリーの予定もあるそうです。皆さん収穫の日を思い、本当に楽しそうに作業をしていました。収穫日には若い世代からシニアまで、会員達でこの畑もいっぱいになるそうです。

平成24年度内閣府エイジレス・ライフ実践者として

て表彰を受けた星野厚子さんが代表を務める「ふるさとの食を拓く会」。以前大学で栄養学の教鞭をとっておられた星野さんが、昔ながらの郷土食や地産地消の大切さを広めようと9年前に立ち上げました。郷土食を学ぶ料理教室や、安心安全な食を考え収穫の喜びを実感する農業体験、研修ツアー、フォーラムなどを行っています。「最初は子ども達への食育から始めたのだが、そのうちに大人の食育が大事と考えるようになりました。食事は家庭文化の基礎であり、失いつつある日本型食習慣、食文化を子ども達に伝える役割が大人達です。」と星野さん。今後も食の安心安全、マナー、歴史など食の大切さを知っていただける活動を続けていきたいとおっしゃっていました。



<NPO 法人 ニューイング>

<http://www.new-ing.jp/>

〒192-0081 八王子市横山町25-15

理事長：土井規子

TEL: 042-648-1717 FAX: 042-631-3633

メール：info@new-ing.jp



182回 - 無料健康講座
知っておきたい薬の知識

2013年6月20日(木)

14時～16時

ファルマ802 3F

1 食事と薬の関係について

2 シニア向けストレッチ

&ヨガ

共催：八王子薬剤センター

八王子レクリエー

ション協会

183回 無料健康講座
猛暑を乗り切る健康知識

2013年7月18日(木)

14時～16時

ファルマ802 3F

1 熱中症の症状と対策

2 第八段錦

共催：八王子薬剤センター

八王子レクリエー

ション協会

製薬会社が新薬を「治療薬」として厚生労働省の承認を得る為にボランティアさん、患者さんなど一般の方々のご協力をいただきながら、医療機関で実施される臨床試験のことを『治験』と言います。「ニューイング」はこの治験に協力参加して下さる方を募集する団体として、13年前広告での被験者募集が解禁になると同時に設立されました。

「ニューイング」は皆様の健康に寄与するために、

- ① 治験の啓発（具体的には被験者の参加募集と紹介）
- ② 健康に寄与する講座の開催（6月、7月の講座開催は左記のとおりです。）

を主に行っているNPO法人です。まだまだ治験というものに対する理解や発信が足りないと思っています。新薬誕生には治験が必要なのです。

★ 会員情報 ★

ふるさとの食を拓く会

「かまぼこ手作り体験教室」

開催日： 6月7日（金） 集合時間：7時45分

出発： 8時 帰着：18時半予定

集合場所：八王子駅南口みずほ銀行前

内容：

- ・かまぼこ手作り体験（小田原・鈴廣）
- ・小田原フラワーガーデン見学：バラ園や四季折々の花が楽しめます。
- ・大雄山最乗寺参拝：6百年の歴史ある曹洞宗のお寺。境内山林・天狗の大下駄など見どころが多く、参道には1万本のアジサイが植えられています。

参加費：8,000円（バス代、昼食代、飲み物など）

主催：ふるさとの食を拓く会

申込方法：ハガキ・メールで氏名、住所、電話番号をお知らせください。

〒193-0933

八王子市山田町 1606-25

八木啓充 ht-yagi@nifty.com



取材から執筆まで

「好きを市民活動に活かすライター入門講座」

開催日：6月15日（土）・29日（土）2日間
（両日参加できる方に限る）

内容：書くことが得意な方、書くことが好きな方、書くことを社会貢献活動に活かしたいと考えている方の為のライター入門講座です。プロの方の指導により、座学の後、実際の取材、執筆を体験し、技術力向上を目指すライター入門講座です

講師：宮崎悟さん

場所：八王子市市民活動支援センター

参加費：無料

定員：10名

申込：200字程度の受講動機を添付の上、FAX またはメールにて支援センターまでお申込みください。

申込先：FAX 042-646-1587

メール：npo802@shiencenter-hachioji.org

締切り：5月31日（金）定員を超えた場合には、受講動機により、選考させていただきます。

（結果は、後日ご連絡します）

主催：八王子市市民活動支援センター



八王子市市民活動支援センターのフロアが広くなりました



この度、当協議会が八王子市の指定管理者として管理・運営に当たっている八王子市市民活動支援センターが大幅改修され、フリースペースの設置や情報コーナーの拡充がなされました。これは、八王子市のこれから10ヶ年の基本構想・基本計画「八王子ビジョン2022」にある「市民と行政の協働」の推進に当たり、支援センター機能の強化・充実を図るべく、計画初年度に八王子市の積極的施策で実現したものです。これまでになかったフリースペースが設けられ、市民や団体の方々が自由に集い、情報交換や交流が気軽に出来る場となっています。また、市民活動に関する書籍やDVD等も備えられ、市民活動の中間支援施設としてさらに機能アップしました。是非一度足をお運びください。

NPO法人 八王子市民活動協議会のシンボルマークが決まりました。

八王子市民活動協議会には正式な「シンボルマーク」はありませんでした。協議会の10周年を迎えた機会にホームページなどでデザインを募集したところ、全国より11名の方から応募がありました。シンボルマーク選定委員会（協議会理事、会員代表、市民代表など）に於いて厳正な審査の結果、新しくシンボルマークが決定しました。

作品制作者：愛知県春日井市在住：梅村元彦さん（72歳）

作品は「頭文字の（八）をモチーフとして、温かな心をもって笑顔で明るく楽しく活動している市民のイメージをデザインした。」ということです。

